

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Progesterone Formulation (Veterinary)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : MSD

住所 : 埼玉県 熊谷市 西城 810 MSD 株式会社 妻沼工場

電話番号 : 048-588-8411

電子メールアドレス : EHSDATASTEWARD@msd.com

緊急連絡電話番号 : +1-908-423-6000

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 獣医製品

使用上の制限 : 非該当

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

発がん性 (吸入) : 区分 1A

発がん性 : 区分 2

生殖毒性 : 区分 1A

授乳に対する又は授乳を介した影響

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (吸入) : 区分 1 (肺)


水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 3

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 1

GHS ラベル要素

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

- 絵表示又はシンボル : 
- 注意喚起語 : 危険
- 危険有害性情報 : H350 吸入すると発がんのおそれ。
H351 発がんのおそれの疑い。
H360FD 生殖能への悪影響のおそれ。胎児への悪影響のおそれ。
H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。
H372 長期にわたる、又は反復ばく露（吸入）による臓器（肺）の障害。
H402 水生生物に有害。
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
- 注意書き : **安全対策:**
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P263 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
応急措置:
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
P391 漏出物を回収すること。
保管:
P405 施錠して保管すること。
廃棄:
P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
石英	14808-60-7	>= 30 - < 40	1-548
プロゲステロン	57-83-0	>= 2.5 - < 10	
ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド	80-43-3	>= 0.3 - < 1	3-1086

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者 の 診察 を 受ける。
症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気 の 場所 へ 移動 する。
医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を石けんと多量の水で洗い流す。
汚染した衣服および靴を脱ぐ。
医療処置を受ける。
再使用前に衣服を洗う。
靴を再使用する前に完全に洗う。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。
医療処置を受ける。
水で口をよくすすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 吸入すると発がんのおそれ。
発がんのおそれの疑い。
生殖能への悪影響のおそれ。胎児への悪影響のおそれ。
授乳中の子に害を及ぼすおそれ。
長期にわたる、又は反復ばく露により吸入することによって臓器の障害。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと (項目 8 を参照)。
- 医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
粉末消火剤

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

-
- | | | |
|-------------|---|--|
| 使ってはならない消火剤 | : | 知見なし。 |
| 特有の危険有害性 | : | 燃烧生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。 |
| 有害燃焼副産物 | : | 炭素酸化物
ケイ素酸化物 |
| 特有の消火方法 | : | 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。 |
| 消火を行う者の保護 | : | 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。 |

6. 漏出時の措置

- | | | |
|-----------------------|---|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : | 保護具を使用する。
安全な取り扱いのアドバイス（項目7を参照）や、個人保護具の推奨事項に準拠（項目8を参照）。 |
| 環境に対する注意事項 | : | 環境への放出を避けること。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | : | こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。 |

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

- | | | |
|-----------|---|---|
| 技術的対策 | : | ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。 |
| 局所排気、全体換気 | : | 十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してください。 |
| 安全取扱注意事項 | : | 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
皮膚や衣服に付けない。
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気もしくはスプレーを吸入しないこと。
飲み込まない。
眼との接触を避ける。 |

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

保護具

- 呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。
- フィルタータイプ
手の保護具 : 自給式呼吸器
- 材質 : 耐薬品性手袋
- 備考 : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。この製品が手袋を透過する時間は分かっていない。手袋を頻繁に取り替える。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。
- 眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する :
保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体
- 色 : 淡緑色
- 臭い : データなし
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点/凝固点 : データなし
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 可燃性（固体、気体） : 引火の危険性として分類されていない
- 可燃性（液体） : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界
- 爆発範囲の上限/可燃上限 : データなし
値
- 爆発範囲の下限/可燃下限 : データなし
値
- 引火点 : 非該当

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

分解温度	:	データなし
pH	:	データなし
蒸発速度	:	非該当
自然発火温度	:	データなし
粘度		
動粘度 (動粘性率)	:	非該当
溶解度		
水溶性	:	可溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	:	非該当
蒸気圧	:	非該当
密度及び／又は相対密度		
比重	:	データなし
密度	:	1.1 g/cm ³
相対ガス密度	:	非該当
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。
分子量	:	非該当
粒子特性		
粒子サイズ	:	非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	:	反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	強い酸化剤と反応することがある。
避けるべき条件	:	知見なし。
混触危険物質	:	酸化剤
危険有害な分解生成物	:	危険有害な分解生成物は知られていない。

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 皮膚接触
摂取
眼に入った場合

急性毒性

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

石英:

|| 急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 22,500 mg/kg

プロゲステロン:

|| 急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

|| 急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

|| 急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 0.224 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト

|| 急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

皮膚腐食性/刺激性

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

石英:

|| 種 : ウサギ
|| 方法 : OECD 試験ガイドライン 404
|| 結果 : 皮膚刺激なし
|| 備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

プロゲステロン:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

結果 : 皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

石英:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

プロゲステロン:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激、7日以内に回復
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

プロゲステロン:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 406

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

結果 : 陰性
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)
暴露の主経路 : 皮膚接触
種 : マウス
方法 : OECD 試験ガイドライン 429
結果 : 陰性

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

プロゲステロン:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: DNA 損傷と修復、哺乳動物細胞の不定期 DNA 合成 (in vitro)
方法: OECD 試験ガイドライン 482
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)
種: サル
投与経路: 皮下
結果: 陰性

試験タイプ: in vivo 哺乳類肝細胞を用いる不定期 DNA 合成 (UDS) 試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
方法: OECD 試験ガイドライン 476

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

結果: 陰性

発がん性

吸入すると発がんのおそれ。
発がんのおそれの疑い。

成分:**石英:**

種 : ヒト
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)
結果 : 陽性

発がん性 - アセスメント : ヒトの疫学的検査(吸入)で陽性反応

プロゲステロン:

種 : マウス, メス
投与経路 : 皮下
曝露時間 : 104 週
結果 : 陽性

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある

生殖毒性

生殖能への悪影響のおそれ。胎児への悪影響のおそれ。
授乳中の子に害を及ぼすおそれ。

成分:**プロゲステロン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 受精能力 / 初期胚発生
種: ラット
投与経路: 皮下
結果: 陽性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精能力 / 初期胚発生
種: ラット
投与経路: 皮下
結果: 陽性

生殖毒性 - アセスメント : 人間の疫学的検査による性的機能および繁殖力への悪影響のある陽性反応があった。、動物実験によると発育への悪影響が明確にある。、研究では授乳期間中の乳児に対する有害性を示す

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陽性

生殖毒性 - アセスメント : 動物実験によると発育への悪影響が明確にある。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

長期にわたる、又は反復ばく露 (吸入) による臓器 (肺) の障害。

成分:**石英:**

暴露の主経路 : 吸入 (粉じん/ミスト/煙)
標的臓器 : 肺
アセスメント : 濃度範囲 0.02 mg/l/6h/d 未満で動物における重大な健康への悪影響が発生した。

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

暴露の主経路 : 飲み込んだ場合
アセスメント : 濃度範囲 100 mg/kg bw 以下では動物における重大な健康への悪影響は無かった。

反復投与毒性**成分:****石英:**

種 : ヒト
LOAEL : 0.053 mg/m³
投与経路 : 吸入

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

種 : ラット
NOAEL : 60 mg/kg
LOAEL : 200 mg/kg
投与経路 : 飲み込んだ場合
曝露時間 : 28 Days
方法 : OECD 試験ガイドライン 407

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

誤えん有害性

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

人体に対する暴露体験**成分:****プロゲステロン:**

|| 一般情報 : 標的臓器: 内分泌系
 症状: 受精率への影響。

12. 環境影響情報**生態毒性****成分:****石英:**

|| 魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 508 mg/l
 曝露時間: 96 h
 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

|| ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 731 mg/l
 に対する毒性 曝露時間: 48 h
 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

プロゲステロン:

|| 魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 1 - 10 mg/l
 曝露時間: 96 h
 被験物質: 水性画分
 方法: OECD 試験ガイドライン 203
 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

|| ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 1 mg/l
 に対する毒性 曝露時間: 48 h
 被験物質: 水性画分
 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

|| 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 0.000010 mg/l
 曝露時間: 21 d

|| ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.1 mg/l
 に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 26 d

|| M-ファクター (水生環境有害) : 1,000

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/04/04
7.0 2023/09/30 2183762-00014 初回作成日: 2017/11/15

|| 性 長期 (慢性)

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

|| ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 0.397 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
備考: 溶解度限界値における毒性無し

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): > 20 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
備考: 溶解度限界値における毒性無し

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):
8 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

|| ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.177 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d
方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度: > 1,000 mg/l
曝露時間: 30 min
備考: 溶解度限界値における毒性無し

残留性・分解性

成分:

プロゲステロン:

|| 生分解性 : 結果: 易分解性。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

|| 生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 20.2 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

生体蓄積性

成分:

プロゲステロン:

|| n-オクタノール/水分配係数 : Pow: 3.65

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

|| (log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 117

ビス (α 、 α -ジメチルベンジル) ペルオキシド:

|| 生体蓄積性 : 種: Cyprinus carpio (コイ)
 生物濃縮因子 (BCF) : 137 - 1,470
 方法: OECD 試験ガイドライン 305C

|| n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 5.6
 (log 値)

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。
 廃棄物を下水へ排出してはならない。
 汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた
 廃棄物処理業者に委託する。
 特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 (UN number) : UN 3077
 国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S.

|| (Progesterone)

国連分類 (Class) : 9
 容器等級 (Packing group) : III
 ラベル (Labels) : 9
 環境有害性 : 該当

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3077
 国連輸送名 (Proper shipping name) : Environmentally hazardous substance, solid, n. o. s.

|| (Progesterone)

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Miscellaneous
梱包指示 (貨物機) (Pack-
ing instruction (cargo air-
craft)) : 956
梱包指示 (旅客機) (Pack-
ing instruction (passenger
aircraft)) : 956
環境有害性 : 該当

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping
name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S.
(Progesterone)
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-F
海洋汚染物質 (該当・非該当)
(Marine pollutant) : 該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのため、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

緊急時応急措置指針番号 : 171

15. 適用法令**関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法**製造等が禁止される有害物**

非該当

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号 7.0 改訂日: 2023/09/30 整理番号: 2183762-00014 前回改訂日: 2023/04/04
 初回作成日: 2017/11/15

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
結晶質シリカ	>=30 - <40	-

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
結晶質シリカ	-

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

|| 非該当

高圧ガス保安法

非該当

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 有害性物質

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: その他の有害物

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AICS : 不定

DSL : 不定

IECSC : 不定

16. その他の情報**詳細情報**引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/> の検索結果

以前バージョンから変更された項目は本文書では 2 本線で強調表示されています。

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度)

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均

日本産業衛生学会 (許容濃度) : 最大許容濃度

Progesterone Formulation (Veterinary)

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/04/04
7.0	2023/09/30	2183762-00014	初回作成日: 2017/11/15

度) / OEL-C

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TEGI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせて、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA